

幼稚園だより

—5月号—

令和4年4月28日
墨田区立八広幼稚園
園長 金澤 里美



子供たちの経験と成長

園長 金澤 里美

入園、進級から約3週間が経ちました。保育日数にするとまだ十数日ですが、ぞう組さんは年長組として行事の準備や当番の仕事を進める中で、お兄さん、お姉さんらしい、頼もしいところがたくさん見られるようになりました。初めは少し緊張した様子だったうさぎ組さんも、今ではもうすっかり幼稚園に慣れて、自分で身支度をしたり、好きなことを見つけて遊び出したりする姿が見られます。

幼稚園では、子供たちの遊びや生活が充実するように、また、その中での経験がつながって、子供たちの心が豊かになるように願い、教育活動を行っています。先日、4月の上映会を行いました。園でのお子さんの様子をご覧になり、いかがでしたか？5月はオンライン参観・懇談会も予定しています。園生活を通して子供たちがどんな経験をしているのか、そのことが、子供たちの成長にどのようにつながっているのかをお伝えしていきます。その他、今年度も様々な形で園生活の様子を発信していく予定です。その中で、我が子の成長も、学級・園としての子供たちの成長も感じていただけたらうれしく思います。

今年の春は、急に気温が高くなったかと思うとまた寒さが戻るなど、変化が激しかったですね。今週末から連休もあります。今回は、外出や遠出の機会も多くなるのではないかと思います。お子さんだけでなく、保護者の皆様も感染症対策、体調に気を付けてお過ごしください。また、休み明けは、久しぶりの登園で、疲れや甘えが出てしまうお子さんもいるかもしれません。急に泣きたくなくなってしまったり、自分を出せるようになってきたために、けんかになったり…ということもあるでしょう。そんな姿もすべて受け止めながら、引き続き、教職員全員で子供たちの育ちを支えていきたいと思っております。今後も、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【5月のねらい】

うさぎ組

- ・園生活に慣れ、できることは自分で行おうとする。
- ・自分の好きな遊びを見つけて遊んだり、教師や友達と一緒に遊んだりすることを楽しいと感じる。

ぞう組

- ・学級全体やグループで活動する中で、一緒に行う楽しさや、学級としてのつながりを感じる。
- ・戸外で思い切り体を動かして遊ぶことを楽しむ。

